

# 進路だより

第14号



令和6年9月6日  
新座市立第五中学校  
第三学年進路指導部発行

9月3日(火)に行われた第一回南部地区校長会学力検査の結果は、およそ2週間後に返却予定です。一人一人の解答用紙は返却されませんが、個人成績表に、各自の解答用紙のコピーと教科毎のアドバイスや偏差値等が記載されています。今後、学力を伸ばしていくために、また進路選択の参考にしてください。個人成績表に関して分からないことなどは、担任の先生に聞いてください。なお、高校等の個別相談で個人成績表(各生徒の偏差値が記入されています)が利用できる私立高校が増えてきています。くれぐれも紛失しないようにしてください。再発行はできません。

## ～2学期の主な進路関係の予定～(変更時は進路だより等で連絡いたします)

- |     |   |
|-----|---|
| 9月  | 中旬：第三回進路希望調査、(2学期中に個人面談は随時行う予定です)                           |
| 10月 | 25日(金)：第二回南部地区中学校長会学力検査<br>下旬：第四回進路希望調査                     |
| 11月 | 5日(火)～15日(金)：三者面談<br>26日(火)、27日(水)：二学期定期テスト<br>下旬：第五回進路希望調査 |
| 12月 | 12日(木)、13日(金)：三者面談(希望者)<br>*面接練習、私立高校等の願書下書きの確認開始           |



※私立高校等の個別相談は、10月頃から本格的に始まります。あらかじめ日程の確認をしておきましょう。(参加したい学校が同じ日時で重なってしまう場合もあります)

## ◇二学期は、卒業後の進路を決定する時！

中学三年のこの時期に自分の将来について考え、卒業後の進路を決定するのは、なかなか難しいことです。しかし、悩み、苦しみながらも自分の力で自分の進路を切り拓き、決定していくことが、自信を深め、大きく成長してこの五中を巣立っていくことにつながっていくのです。苦しさや煩わしさから逃げることなく、自分の将来、進路に正面から向き合い、悔いが残らない進路選択をしてほしいと思います。次に進路選択で考えてほしい幾つかのポイントを紹介します。

### (1) 一度きりの人生、自分の人生は自分で決めよう

- ・だからといって、周りの人の意見を聞かず、自分だけで決めてよいというわけではありません。親や先生の意見を参考に考えていきましょう。
- ・自分で決めるということは、『人に任せたり、人のせいにしたらず、自分の言動に責任を持つということ』を伴うことを忘れないようにしましょう。

### (2) 将来のことも十分に考えて、目的や目標を持つことも大切です

- ・友達が行くから、制服がいいから、レベルが高いから…ではなく、『何のために行くのか』・『何を目的に行くのか』などを考え決めるようにしましょう。

### (3) 正しい情報を知り、誤った情報に惑わされないようにしましょう

- ・同じ学科名、同じコース名でも学校によって、内容が異なることがあります。自分の目や耳で確かめる意味で、説明会に参加する、先輩の話聞く等の情報収集をしよう。

### (4) 第二・第三希望の進路先も考えておこう

- ・すべて思い通りになるとは限りません。現実をしっかり受け止めて、最善の努力をしよう。

### (5) 進路決定の手続き上の約束やモラルを守ろう

- ・提出物の期日や記名など、忘れないでしっかり取り組んでいきましょう。

### (6) 進路選択で悩んだり・苦しんだりするのは皆同じ。クラスや学年の仲間とともに、この二学期を乗り切ろう

- ・友達と相談したり、友達と励まし合ったりできる学級や学年の雰囲気を作っていこう。
- ・自分が悩み苦しむことで、人の気持ちや悩みが分かるものです。ちょっとした心遣いや言葉が気持ちを楽にさせてくれます。